

TOSHIBA

東芝IHクッキングヒーター設置工事説明書



据置きタイプ(单相200V)

形 UHP-300J,UHP-260J,UHP-200J,

名 TIH-30A,TIH-26A,TIH-20A

安全上のご注意

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく据え付けてください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。



表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されか、または物的傷害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが・やけど・感電などをさします。








*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で指示します。
 強制	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で指示します。

設置工事完了後、試験運転を行い、異常がないことを確認するとともに取扱説明書にそって、お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

この「設置工事説明書」は、取扱説明書とともにお客様に保管いただくように依頼してください。

 警告	 設置工事は、設置工事説明書に従い確実に行う 設置工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。
	 電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」、及び設置工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。また、電圧は製品の定格電圧に合わせる 電源回路内容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。
	 UHP-300J/TIH-30A 電源は200V-30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する また、電源プラグ(250V-30A)に合った専用コンセントを単独で使用する
	 UHP-260J/UHP-200J/TIH-26A/TIH-20A 電源は200V-20A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する また、電源プラグ(250V-20A)に合った専用コンセントを単独で使用する 電源回路の容量不足や設置工事不備があると感電、火災の原因になります。
	 アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行う アースが不完全な場合には、感電の原因になることがあります。
 絶対に分解・修理・改造は行わない 火災、けが、感電の原因になります。	

注意		<p>トッププレートに衝撃を加えない ひびが入ったり割れた場合、異常動作、感電の原因になります。</p>
		<p>試験運転中は、トッププレートやロースター扉など高温部にふれない やけどの恐れがあります。</p>

工事される方へのお願い

この器具を正しく安全にご使用いただくために、指定された工事を行ってください。工事完了後に、試運転を必ず行い、お客様へ正しい使いかたをご説明ください。この説明書は、必ずお客様にお渡しください。梱包箱の内フラップに記入された付属品が同梱されていることをご確認ください。

1 電気工事および接地工事

電気工事は、必ず電気工事士の免許をお持ちの方に行っていただきますようお願いいたします。

電気工事や接地工事は「電気設備技術基準」ならびに「内線規程」に準じてください。

電気工事

電源はブレーカ付きの専用回路を設けてください。電源は必ず単相3線式200Vを使用してください。3相電源の1相での使用はしないでください。故障の原因となります。

漏電しゃ断器を必ず設置してください(器具容量に応じ30A又は20A、感度電流30mA)。

形名	推奨コンセント	コンセントの形状	器具の容量	専用回路容量	幹線の太さ
UHP-300J	[付属] (露出型)	単相250V・30A 2極・接地極付	30A	30A以上	2.6mm以上
TIH-30A	DC2092E(W) : 露出型 DC2582E : 埋込型				
UHP-260J/200J	DC2042E : 露出型 DC2711E : 埋込型	単相250V・20A 2極・接地極付	20A	20A以上	2.0mm以上
TIH-26A/20A					

接地工事

推奨コンセント(松下電工製)

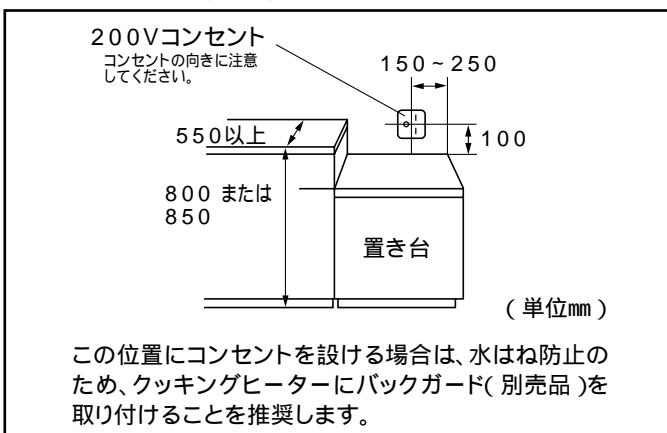
30A用	WF3630B : 埋込型
20A用	WKS294 : 露出型, WN1932 : 埋込型

アース工事を必ず行ってください。(D種接地工事)
上記コンセントの一極接地用に配線してください。

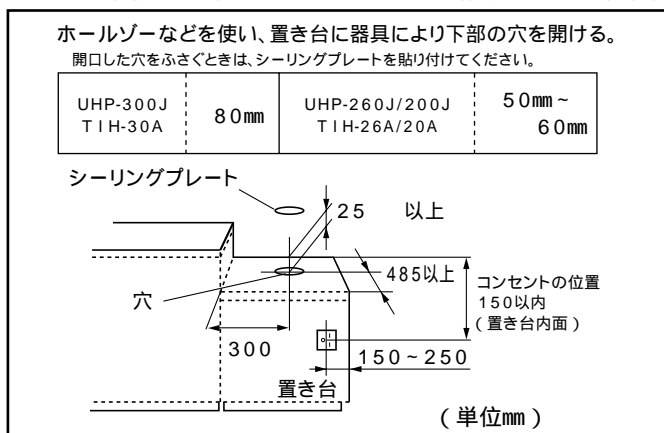
ご注意 アース線はガス管や水道管、電話線用のアース線には絶対に接続しないでください。

2 コンセントの設置

コンセント推奨位置

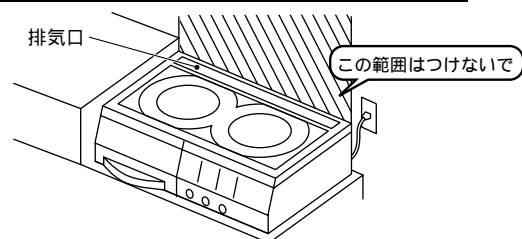


置き台より下にコンセントを設置する場合



電源コードの直付けは絶対にしないでください。

上図の位置に設置できない場合は、壁面に取り付けてください。ただし、コードの長さの範囲内で、排気の当たらない所に取り付けてください。



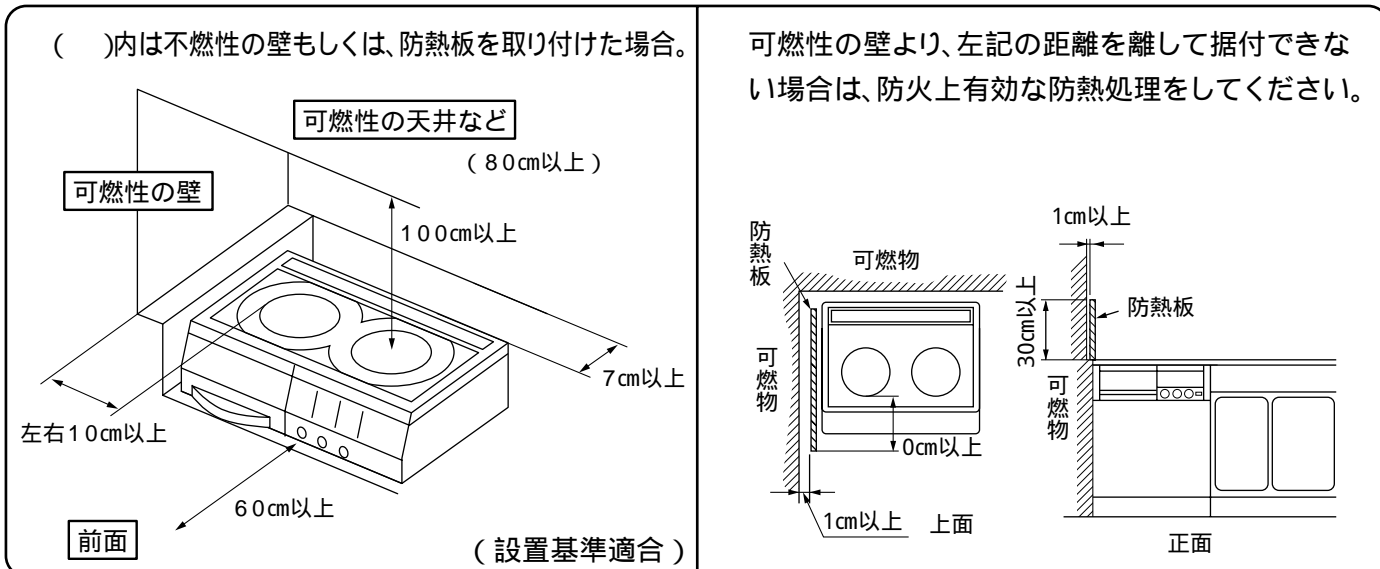
3 設置場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準省令第59条に従って設置してください。

設置工事を始める前に確認してください。

器具の大きさに合った丈夫で水平な台の上に設置してください。

器具は火災予防上、可燃物(土壁・棚)との間を側面10cm以上、背面7cm以上(製品本体)、上面100cm以上離してください。また、器具の前面は60cm以上離してください。不燃壁の場合はその限りではありません。



製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属(メタルラスなど)とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。(電気設備の技術基準の解釈について第5章電気使用場所の施設第1節屋内の施設第167条で危害なきよう設置することが定められています。)

ロースター排気口をステンレスの水切りカバー(水返しカバー)などでふさがないでください。

本体をタイルやモルタルで、塗り込まないようにしてください。点検やアフターサービスの妨げとなります。

湿気のすくないところに設置してください。


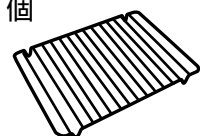

十分換気のできる場所に、設置してください。

器具のまわりや上部には、エアゾール缶、プラスチック、油、紙類など燃えやすいものは、置かないようにしてください。

4 設置する

設置前の準備

包装材料を取り外し、付属品を確認する

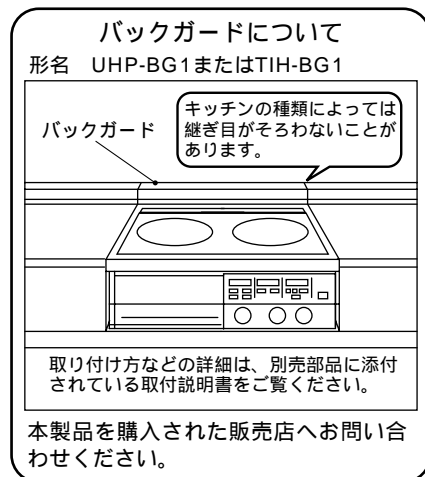
吸排気カバー	焼網	天ぷらなべ
1個 	1個 	1個 

取扱説明書、保証書があることを確認してください。

ロースター扉止めテープをはがし、ロースター焼網の包装材を取り除いてください。

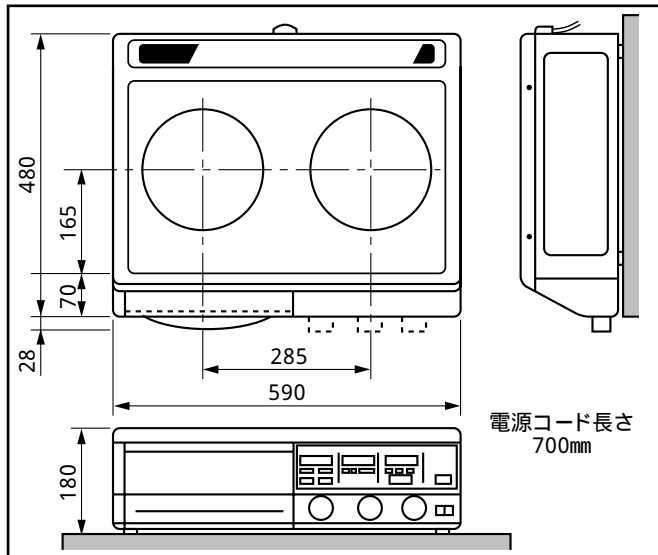
バックガード適用機種一覧

バックガード形名	適用機種
UHP-BG1	UHP-300J,UHP-260J,UHP-200J
TIH-BG1	TIH-30A,TIH-26A,TIH-20A



5 製品外形寸法図

単位:mm



6 工事完了後の確認

設置終了後、次の手順で確認し、チェック欄に 印をしてください。

確認項目		チェック
付属品などの取り外し	ロースター扉部止めテープの取りはずし。	
	吸排気カバーの取り付け。	
	ロースター受け皿、焼網の取り付け。	
	取扱説明書、設置工事説明書、天ぷらなべを包装箱から取り出し、お客様にお渡りする。	
電気工事	設置工事	
	漏電ブレーカーの設置	
	電源プラグの接続	
電気試験	<p>ブレーカーを“入”にする。 電源電圧が200Vであることを確認する。 電源スイッチを“入”にする。電源ランプが点灯する。</p>	
	<p>各ヒーターの動作をチェックをする。 左ヒーターのチェック 操作パネルの中央の丸いつまみを押す。 つまみが出た状態で、トッププレート手前左側の火力表示ランプ全てが点滅する。確認後はつまみを押し“切”の状態にしてください。 左ヒーターはIHヒーターですので、トッププレートの加熱部に鉄系のなべが置かれている場合しか加熱されません。上記の火力表示の点滅はなべが無く、通電されていない状態を示しており、正常です。 もし鉄系のなべがお手元にある場合は、水を入れて、つまみを回して通電を開始し(火力表示が点滅から点灯に変わり火力を表示します)水が加熱されるのを確認してください。 (付属の天ぷらなべは絶対に使わないでください。水を入れると錆びます。)</p>	
	<p>右ヒーターのチェック 上記左ヒーターと同じIHヒーターです。同様に一番右側のつまみで操作して確認してください。</p>	
	<p>ロースターのチェック 操作パネルの一番左の丸いつまみを押し、時計方向に回し、操作部の火力表示LCDを全て(5個)点灯させる。約1分でロースターの中が熱くなる。 確認後はつまみを押し“切”の状態にしてください。</p>	

株式会社 **東芝**

家電機器社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 (東芝ビルディング)